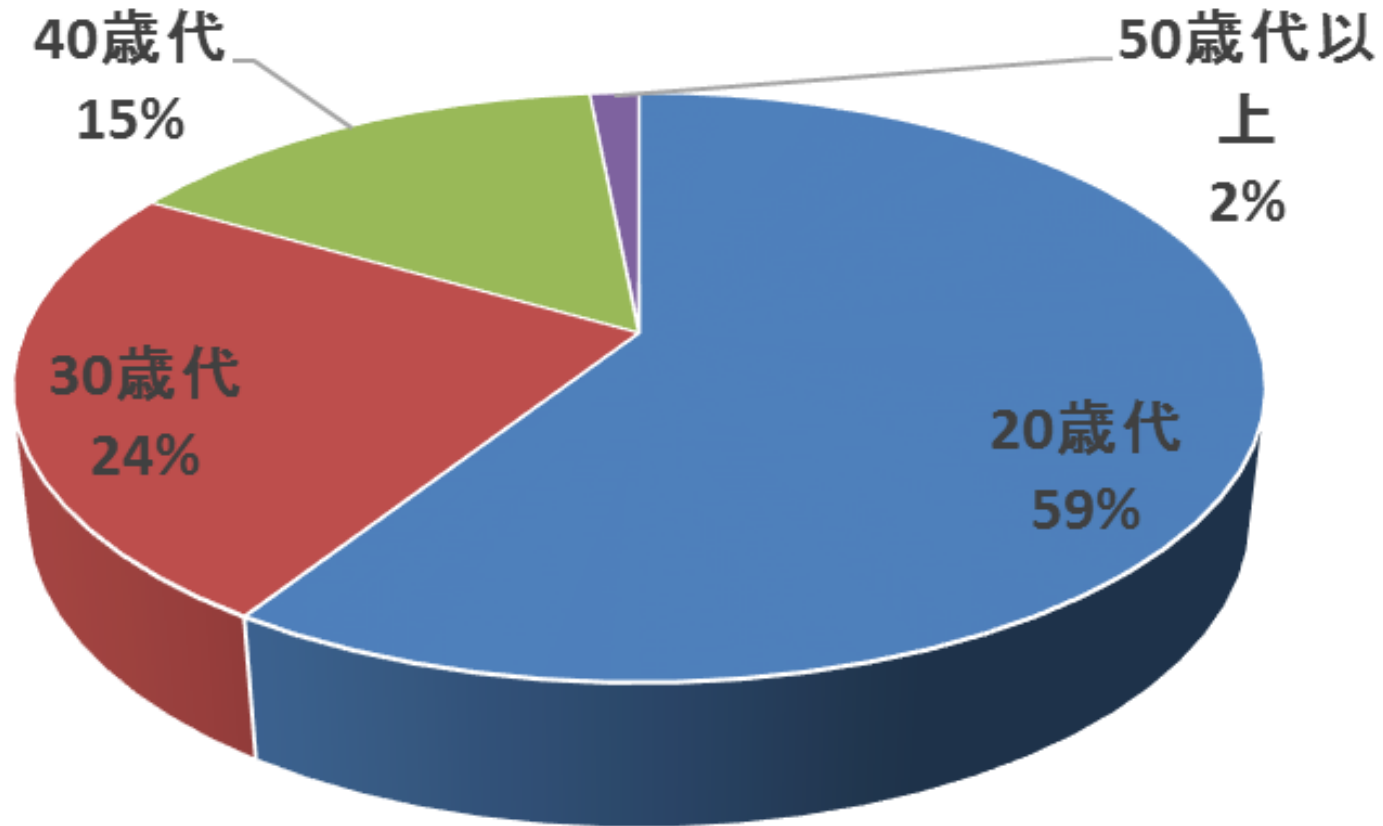


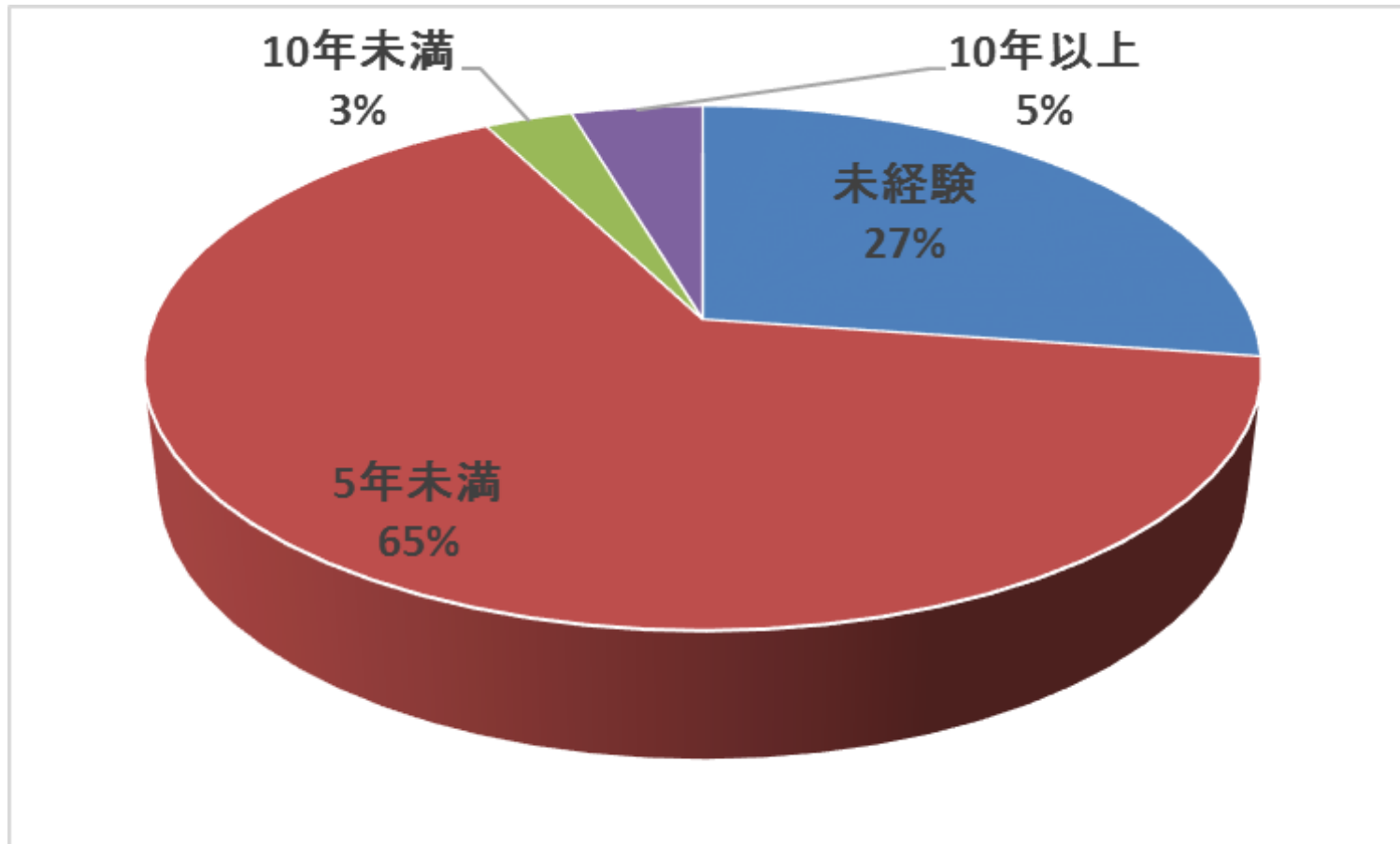
神奈川県訪問リハビリテーション初任者研修会 2019
アンケート結果

受講者の年齢構成



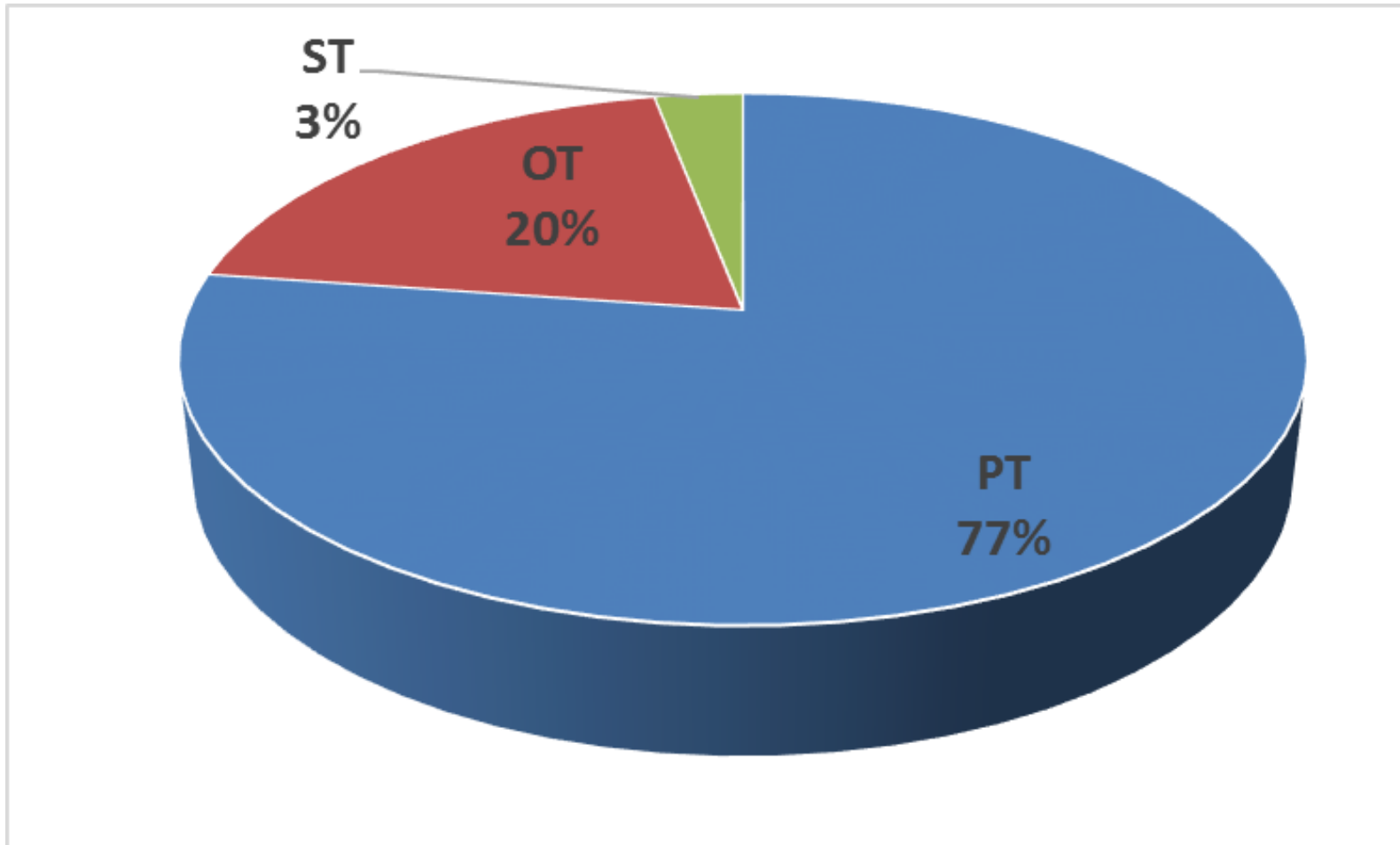
データの個数 / 列1	
年齢	集計
20歳代	39
30歳代	16
40歳代	10
50歳代以上	1
総計	66

受講者の訪問経験



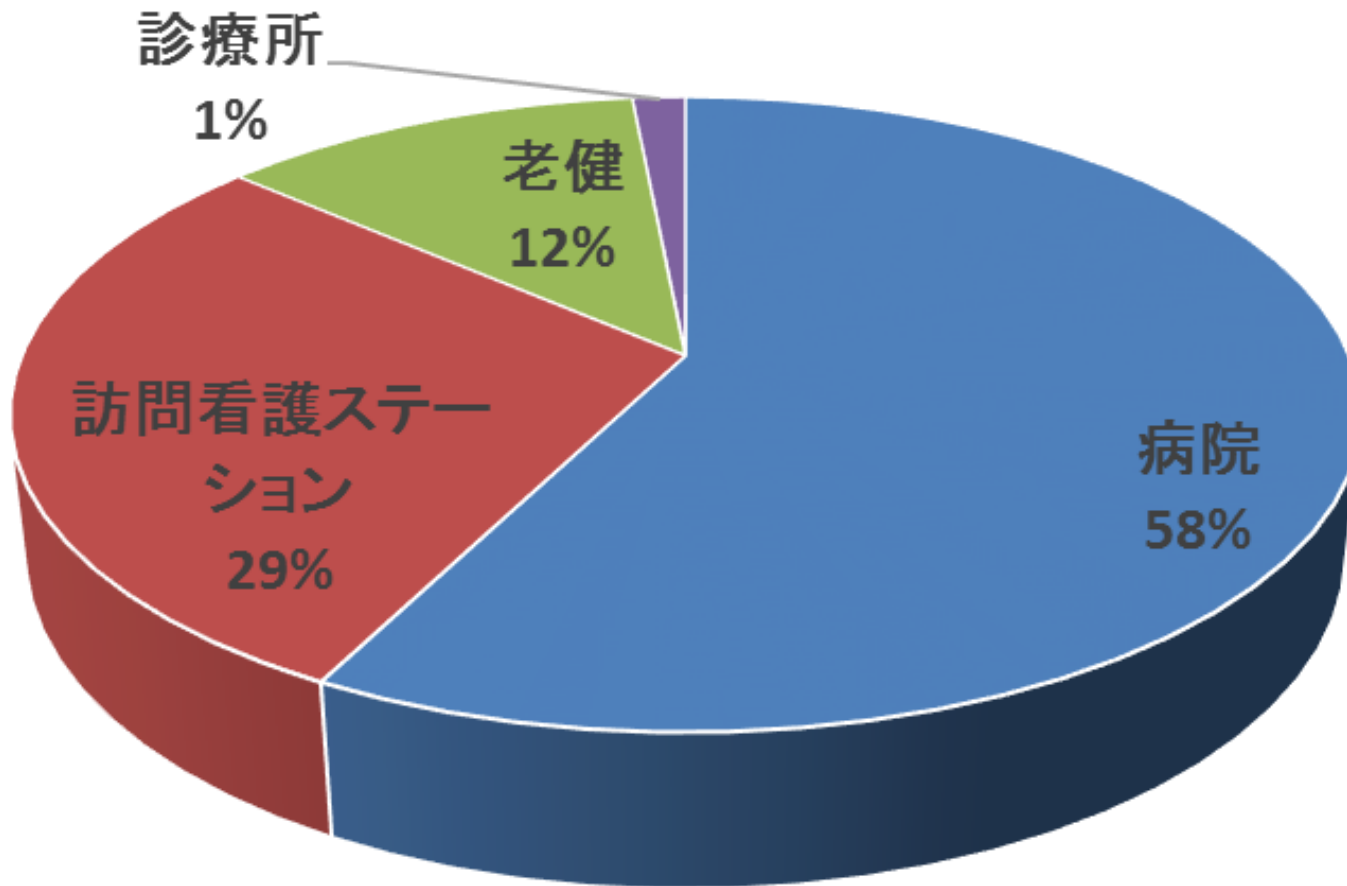
データの個数 / 列1	集計
経験年数	
未経験	18
5年未満	43
10年未満	2
10年以上	3
総計	66

職 種



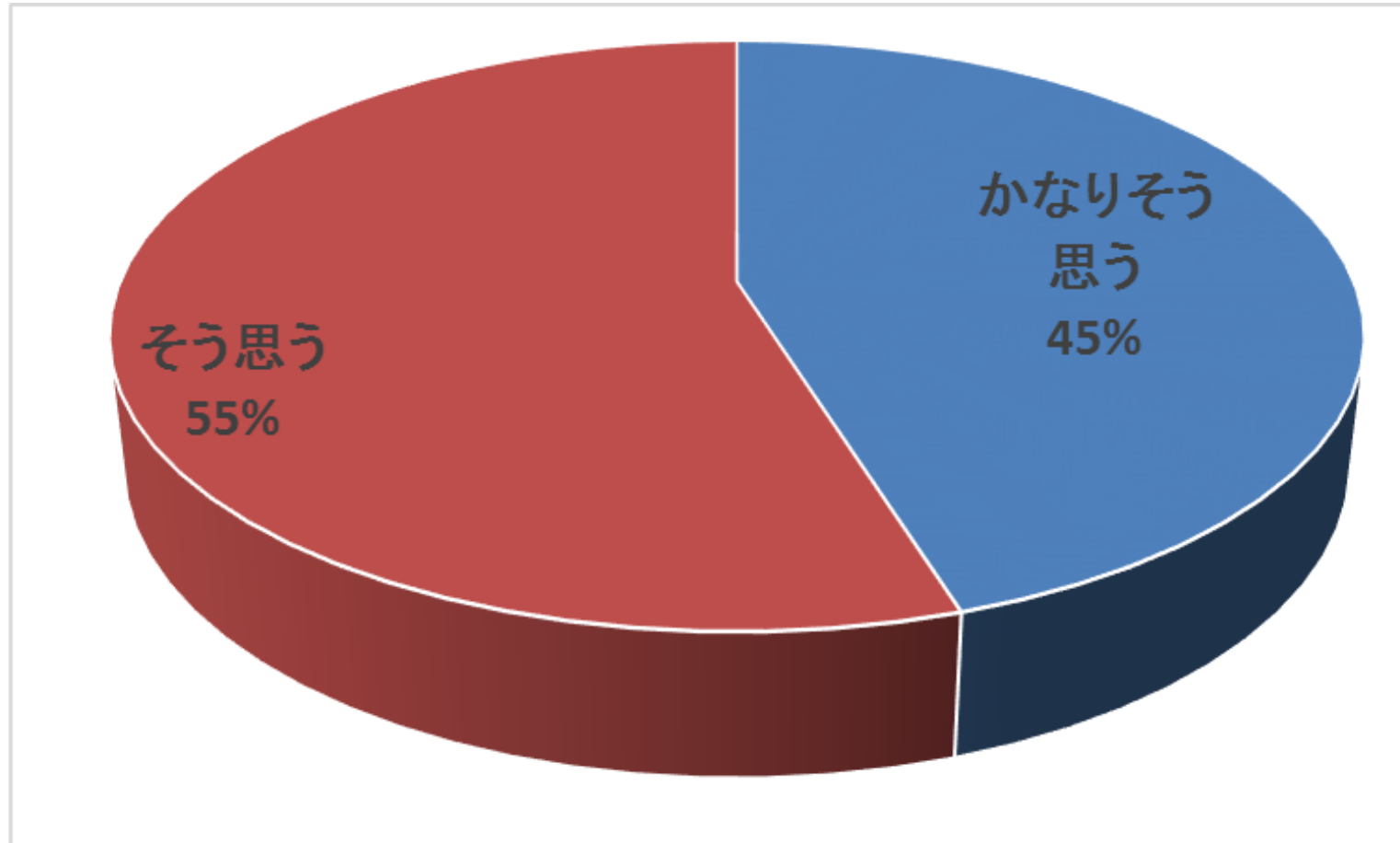
データの個数 / 列1	
職種	集計
PT	51
OT	13
ST	2
総計	66

受講者の所属先



データの個数 / 列1	
所属施設	集計
病院	38
訪問看護ステーション	19
老健	8
診療所	1
総計	66

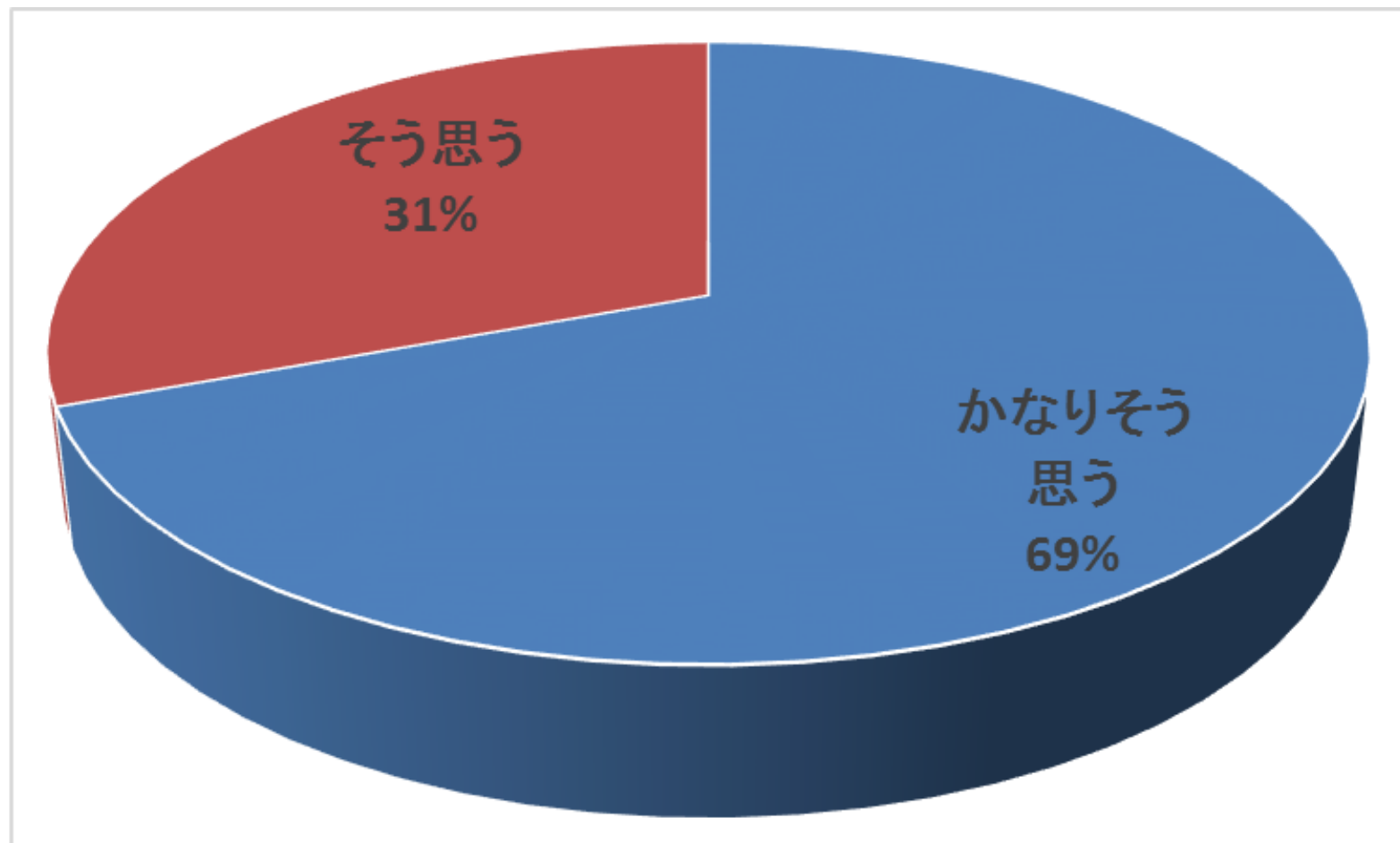
『フィジカルアセスメント』 研修内容は理解できた？



データの個数 / 研修内容	
研修内容は理解できた	集計
かなりそう思う	28
そう思う	34
総計	62

『フィジカルアセスメント』

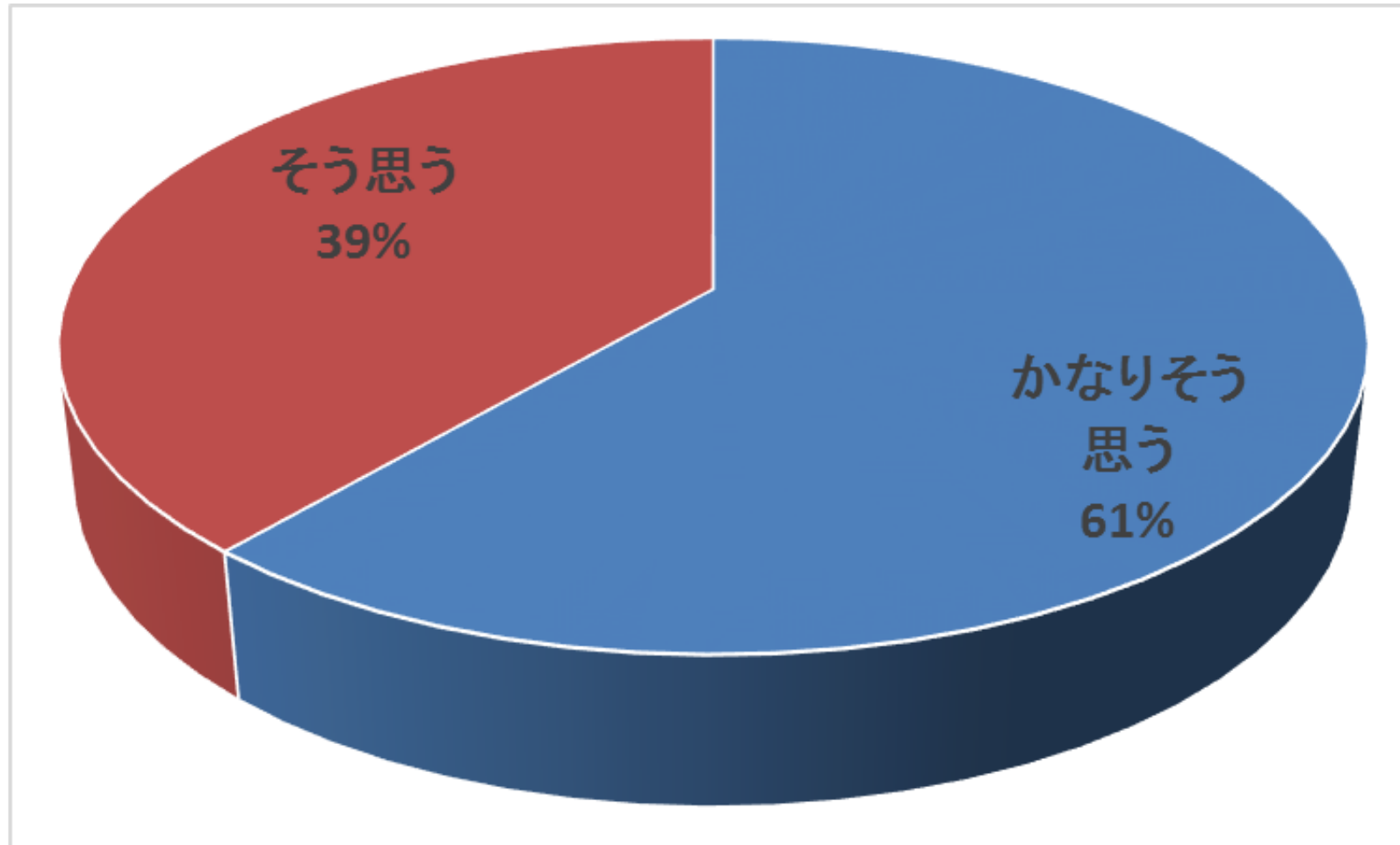
研修の受講によって自分の知識や能力の向上に役立った？



データの個数 / 向上に役立った	
知識や技術の向上に役立った	集計
かなりそう思う	43
そう思う	19
総計	62

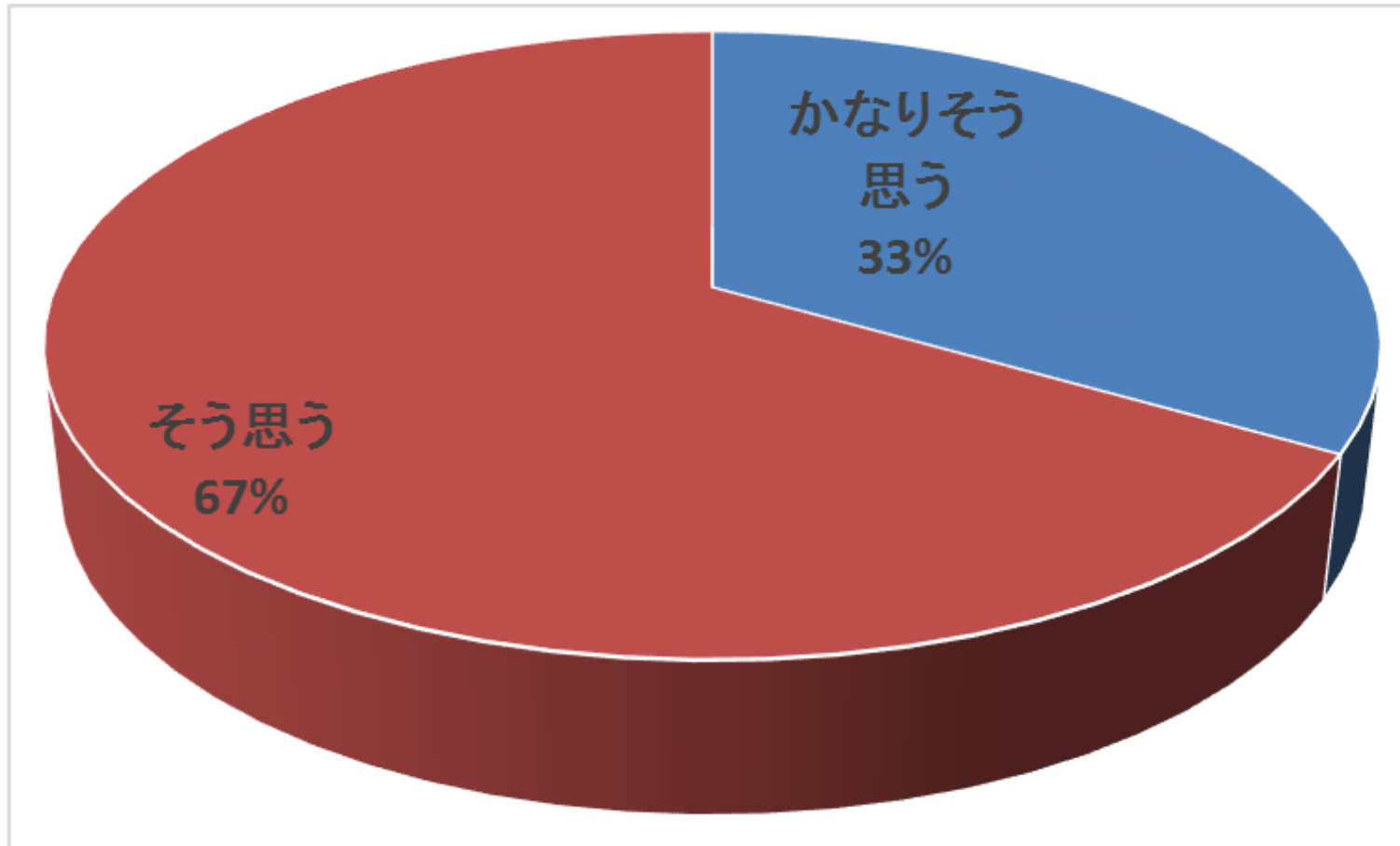
『フィジカルアセスメント』

研修で得た知識は実務に活かせると思う？



データの個数 / 実務に活かせる	
実務に活かせると思う	集計
かなりそう思う	38
そう思う	24
総計	62

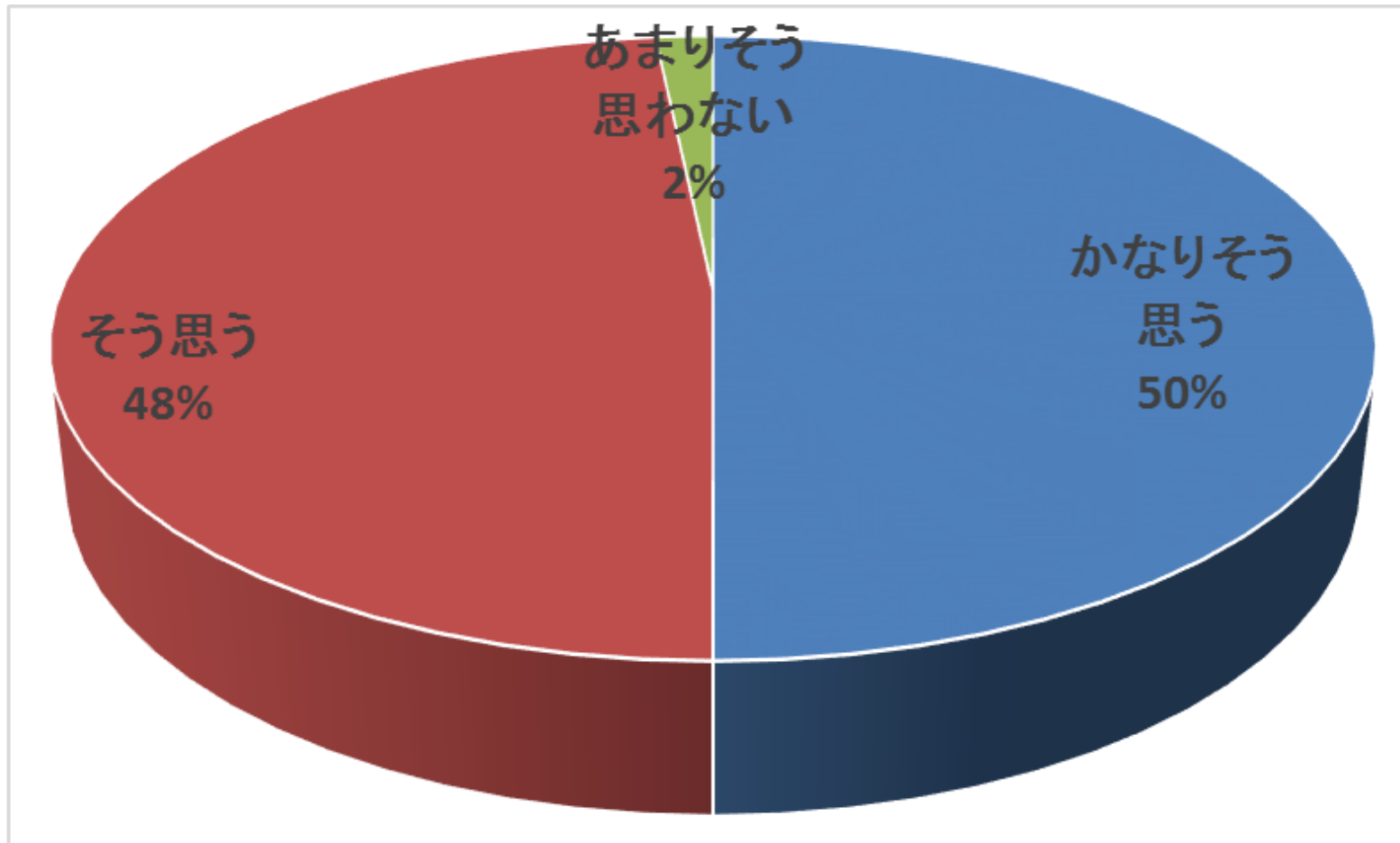
『コミュニケーション&ストレス対策』 研修内容は理解できた？



データの個数 / 研修内容2	集計
研修内容は理解できた	
かなりそう思う	20
そう思う	40
総計	60

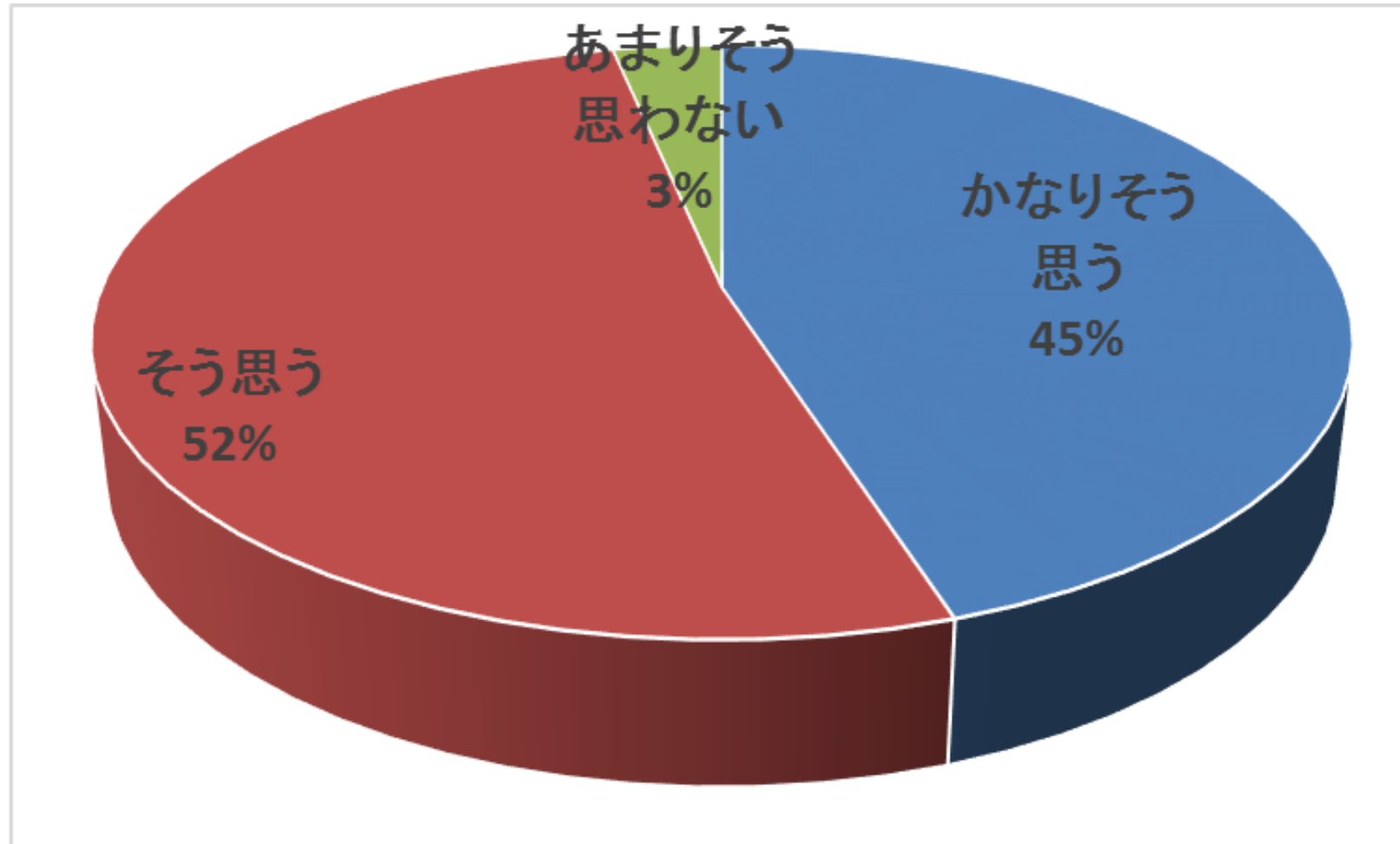
『コミュニケーション&ストレス対策』

研修の受講によって自分の知識や能力の向上に役立った？



データの個数 / 向上に役立った3	
知識や技術の向上に役立った	集計
かなりそう思う	30
そう思う	29
あまりそう思わない	1
総計	60

『コミュニケーション&ストレス対策』 研修で得た知識は実務に活かせると思う？



データの個数 / 実務に活かせる4	
実務に活かせると思う	集計
かなりそう思う	27
そう思う	31
あまりそう思わない	2
総計	60

受講を通してあなたの職場を振り返り、気づかされた問題や課題がありましたら、ご記入ください。

- 訪問は単独で活動することが多く、判断やコミュニケーションが大切になってくるのだと改めて感じました。アセスメント、リーズニングすることを行っていきたいと思います。リハビリは人と人とのかわり代で上手くいくときもそうでないときもあり、それを乗り越えて対象者の変化をうまく添いとげたいと思いました。
- 訪問現場に出ると一人で判断しないといけない場面が多く、病院勤務とは違う判断をしないといけないことがわかった。
- "フィジカルアセスメントで困ることがたくさんありましたのでたいへん勉強になりました。自分が実際に体験したことやまだ立ち会ったことのない状況について考えることができたので、明日からまた実践して行けるようにしていきます。環境の変化に強くストレスを受けやすいタイプなのでセルフコントロールの仕方や上手く付き合う方法について学べたので自分の状態に合わせてうまく使い分けていこうと思いました。"
- ストレスはすべて悪いものだと考えていましたが、考え方によってはそうではないと思いました。自分に合ったストレス解消法で日々活動していきたいと思います。
- 訪問を始めたばかりでよくわからないことがあったけど、いろいろな事例がありとても参考になった
- 訪問の仕事は病院、施設よりストレスだと感じていたが、ストレスを感じる環境要件がそろっているからだと納得できた。ストレスはあってもよい、ハードルととらえるという発想は今後の参考にしていきたい

- 急変時の対応を再度、利用者さん毎に検討しておく必要を感じました。
- "利用者さんに対して、血圧計やパルスオキシメーターでの測定をよく行っている。数値に頼るだけでなく、本人を視診、触診など五感を通して判断していくことの大切さを学ぶことができた。コミュニケーション・ストレスの考え方について学ぶことが出来、臨床でも生かしていきたい。"
- "訪問に携わり半年が経過し、不安なところも多かった分、とても参考になりました。県外からの参加でしたが、また機会があれば参加させていただけたらと思います。"
- "フィジカルアセスメントについて聴診を実施しているセラピストは今まで見たことがありませんでした。利用者の中には診断を受けていないだけで、呼吸器に問題のある方もいらっしゃると思うので、今後はぜひ実施していきたいです。ストレス対策はわかってはいるのですが、やはり相談する勇気が出ません。まずはのんびりする時間を作ろうと思います。"
- "自分の行っているフィジカルアセスメントをもう一度見直す必要があると思いました。コミュニケーションスキルをもっと身に付け実践していきたいと思いました。"
- 私自身、病院内で勤務していることもあり何か状態変化があった際には看護師に報告することが第一と思っている所があったが、急変時の対応など今一度確認していきたいと感じた。
- フィジカルアセスメントやコミュニケーションについて、まだ知らない気づかない部分があり、大変勉強になりました。
- 訪問リハビリにはまだ未経験なため、今後活かせるよう取り組んでいきたいです。
- すぐに活用できる内容だったので緊急時の対応、コミュニケーションに活かしていきたい

- 訪問の不安に対してどのように対応するのか、事前に何をやるのかなど今までの振り返りをしてみて今後に活かしていきたいです。
- フィジカルアセスメントが甘い。ストレスをうまくとばしたい。
- "聴診器を使うことが無かったため、今後利用してアセスメントに反映したい強くストレスを感じる事が多く、不安だったのですぐに自分に活かしたい"
- どうしても一人で考えがちになってしまうが上司に相談しようとしても上司の"なんでも"聞いて欲しいが一番困る。考えが違ふ中で助け合うことは大変だと職場では感じます。
- 多職種連携とよく聞く言葉だが、今回の研修会で看護師の視点や着目点など自分と違うことに改めて気づき明日からはステーションの看護師ともっと連携を取る必要性、重要性を感じました。
- 回復期から異動しまだ数ヶ月なので機能回復から在宅の考え方にシフトできていない事がストレスと感じていました。生活期～終末期の利用者様のQOL向上に視点をうつしていきたいと思えました。
- まだ訪問リハに関わってからの経験が浅いため、知識不足です。今回の研修をもとに必要な知識を入れていきたいと思えます。
- 私は精神科病院での勤務経験しかないため、前半のフィジカルアセスメントの講義では全く無知の自分に不安と恐怖でいっぱいになりましたが、前半最後の急変時のアセスメントや後半講義を聞いて"気づき"が自分の強みだと知ることができました。あとはフィジカル面を可能な限り勉強します。ありがとうございました。
- リスク管理に対し更に学習が必要だと思った。

- 緊急時の対応が事業所できちんと定まっていないと感じた。責任者と話して手順やTEL番号など聞いて急な時に備える。
- PTの知識だけでない部分を学ぶことが出来とても良い研修になりました。他職種(NS、心理士)から学べる事が非常に多いことを改めて気づきました。ご講義ありがとうございました。
- 病院での訪問リハは入院と比べて他職種連携が難しいと感じた。在宅での緊急対応について正しい知識がなかった。
- どちらの講義もわかりやすかったです。ありがとうございました。
- 緊急時の連絡先など改めて確認する必要があると感じました。
- "バイタル、急変時の診る力、対応力コミュニケーション力の向上"
- フィジカルアセスメントを行う機会が多いですが、分からないというセラピストも多いため、本日学んだことを職場でも伝えていこうと思いました。

今後の研修会について、希望する研修内容、方法などご意見をおきかせください。

- もっと事例やフィジカルアセスメントなど聞きたいと思う
- 実務者研修会を年2回程計画してほしい
- 空調暑かったです。後半は先生もずっと扇子使っていました。
- 在宅酸素、褥瘡、胃瘻などの医学的管理についてリスク管理・注意点
- 今回のように訪問場面のリスク管理について詳細に教えていただきたい
- 大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 予定時間を30分超えるのはいかなものか？時間がおしているにも関わらず昼休憩の予定1時間から1時間以上の休憩にするのはよくわからない。多少の差異はある程度しょうがないと思うが今後の運営で考えていただきたい。
- タイムスケジュールが欲しい(知りたかった)。定められた予定より時間オーバーが大きかった。
- 吸引や排痰などの実技や研修を受講できますとありがたいです。
- ケーススタディー、多職種連携
- フィジカルアセスメント、実技形式